

## 減水量申告書

年 月 日

立川市長 殿

公共下水道に排除されない水量(減水量)について、立川市下水道条例第13条の2第1項の規定により、次のとおり申告します。

申告者(使用者) ※法人の場合は代表者	氏名 (名称)	担当者	
	住所	電話	
排出場所	立川市 町		
名称(使用者名)			業種
水道(井戸)使用者番号 (水道栓番号)	32	—	( 第 号 )
申告対象期間	月分(月 日～月 日)		
使用水種	<input type="checkbox"/> 水道水 • <input type="checkbox"/> 井戸水 ( <input type="checkbox"/> 動力井 • <input type="checkbox"/> 手動井 ) <input type="checkbox"/> その他 ( )		
減量理由	<input type="checkbox"/> 製品含有 • <input type="checkbox"/> 製造工程 • <input type="checkbox"/> 散水 <input type="checkbox"/> 冷却塔 • <input type="checkbox"/> ポイラー • <input type="checkbox"/> 工事 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
減水量(公共下水道に排除しない水量) =	m <sup>3</sup> (小数点以下切捨て)		
減水量の内訳(減量算出基礎の詳細) <input type="checkbox"/> 別紙有り ←別紙にて申告する場合は、レ点チェックをしてください。			

## 注意事項

- この申告書は、検針日を含む5日以内に市へ提出してください。
- 初回申告時は、減量査定依頼書(第18号様式の2)により減量算出基礎の認定を受けてください。
- 認定を受けた減量算出基礎に変更が生じた場合又は減量認定事由が消滅した場合は、減量認定事由変更届兼減量再査定依頼書(第18号様式の4)により届け出してください。
- 減水量計測用メータの使用を変更・廃止した場合は、私設メータ使用届(第17号様式の3)により届け出してください。

以下には何も記入しないでください。

認定汚水量 m <sup>3</sup>	= 使用水量 m <sup>3</sup>	—	減水量 m <sup>3</sup>	
備考	審査		庶務係	庶務係長
				課長